

いただいたご質問の回答一覧

	質問内容	回答
1	仮置き場は民地というのですが、住宅を建てる予定地なのですか？	仮置き場のほとんどが民有地で、住宅や水産加工場の建設がされると聞いております。仮置き場が片付けば、以前と同じように水産加工業の工場や冷凍庫などが建設され、本来の意味での復興を果たすと考えています。
2	なぜ三陸海岸の近くに埋め立てないで、東京に持ってくるのか。東北方面には、ごみ処理できるスペースが本当はないのか？	女川町は平地の公共用地がほとんどなく、止むを得ず民有地を仮置き場にしている現状があり、女川町のいち早い復興には広域支援が必要と判断して受入れを決定しました。
3	八王子市と女川町の災害廃棄物受入れの契約書はありますか？	八王子市と女川町災害廃棄物受入れに関する直接的な契約書はありません。平成23年11月24日に東京都、宮城県、(財)東京都環境整備公社(現在は公益財団法人東京都環境公社)の3者による「災害廃棄物の処理基本協定」を締結し、同日付で、東京都市長会、女川町、東京都、宮城県の4者で「宮城県女川町の災害廃棄物の処理に関する基本合意書」を締結しています。災害廃棄物処理契約については本市と、(財)東京都環境整備公社で契約を行います。
4	八王子での災害廃棄物の受入れ処理はいつ終わるのですか？	八王子市で受け入れる災害廃棄物の受入れ量は概ね500tで平成25年3月までの処理となります。
5	補助金は1tあたりどのくらいか？	国からの補助金は、1トン当たり25,000円補助されます。
6	コンテナの洗浄方法とその汚水処理方法は？	災害廃棄物を運搬している密閉性鉄道コンテナは、災害廃棄物専用コンテナとして使用しているため、特段水での洗浄は行っておりません。コンテナ側面に付着した埃などについては、現地にて高圧空気により払い落としてから搬出をしています。
7	現地で遮蔽放射線量測定を実施しているが、説明された薄い鉛の板では、周辺からの放射能の影響を受けるのではないか。また、このような状況で遮蔽放射線量を測定している目的は何か。	実際に受け入れる災害廃棄物の放射能濃度を把握することが望ましいですが、放射能濃度の測定には一定程度の期間を要するため、搬出時の確認には、放射能濃度と相関関係が見込まれる遮蔽線量率をコンテナ単位で測定しています。

8	被災地女川町で搬出廃棄物の放射能濃度測定方法、測定機器及びサンプルの採取方法についてどのようにしているのか？	搬出物の濃度測定は、エヌエス環境(株)という第三者機関が、ストックヤードエリアにおいて組成(木くず、廃プラスチック、紙くず、繊維くず、その他)ごとに月1回実施しています。試料の採取については、ストックヤードの山の大きさに合わせて均等に、10箇所から5リットルずつ採取し、その後それらを混ぜ合わせ4分法にて、最終的に5リットルの試料とします。その試料を組成ごとに1cm以下に細断、破碎し100ccの容器に入れて濃度測定を行います。測定機器については、キャンペラー社製GC2018とオルテック社製GEM-50195-Pを使用していますが、検体数が多いためこの2機種を用いて測定しています。
9	プルトニウム等は調べないのですか？	文部科学省の調査の結果、プルトニウム、ストロンチウムは比重が重く福島第一原発から100km圏内での拡散が確認されましたが、排出量は微量で、セシウムの方がプルトニウムやストロンチウムより環境や人体への影響が大きいので、セシウムに着目し評価することとしています。
10	バグフィルターの処理方法は？	バグフィルター交換時には、取り外したろ布を外部に漏洩しないようビニール袋等で密閉収納し、自工場の焼却炉で直接焼却し、安全に処理します。
11	戸吹清掃工場の周辺の風向きについて、調査して、集中的にセシウム(排ガス)が溜まると思われるエリアがあれば、そこを放射能測定してほしい。	戸吹清掃工場周辺では、風向きは年間を通じて南東から西北に吹くことが多くなっています。また、戸吹クリーンセンターにおいて周辺の空間放射線量の測定を実施するとともに、本市では、大気中の放射線の測定を定期的に行っており、戸吹付近では、清水公園(犬目町)、鳥栖公園(川口町)で行っています。この値をみても、環境への影響はないと考えています。
12	日の出のエコセメント化施設で、クリアランスレベル100Bq/kgを超える灰についてはどのように処理保管されているのか？	エコセメント化施設で受入後の8,000Bq/kg以下の焼却灰は、乾燥、粉碎され石灰と混ぜられ、1,350 以上の高温で焼成しエコセメントとなります。これまでエコセメント製品の放射能濃度測定結果では、すべて不検出となっており、100Bq/kgを超えたものはありません。
13	受入れ前後で市内の農産物を対象に放射能のサンプル検査はしてもらえますか？	受入れ前後で農作物のサンプリングを市で行うことは考えていませんが、東京都産業労働局農林水産部及び八王子市農協が八王子市内で生産された農作物中の放射性物質検査を行い、測定結果をホームページで公表していますので、そちらを注視していきます。
14	体内被曝の補償はしてくれるのか？	災害廃棄物の広域処理の促進を国が示しており、その安全性についても国や有識者などを含めた評価委員会などから問題なしとされており、また、受入れにあたり、二重、三重の安全性の確認を行い、周辺環境、健康への影響がないよう安全に災害廃棄物を受け入れしてまいります。

15	<p>災害廃棄物の処理については、全国の各自治体が積極的に取り組み早期の被災地の復興に協力せねばなりません。八王子市についても大変遅くなったが、ようやく受入れ説明の開催が。もう少しスピーディーに対応できなかったのか？理解に苦しみます。</p>	<p>被災地復興にはより早い対応が必要であることは認識しております。しかしながら、日ごろ市内から発生するごみ処理も同時に行わなければなりません。また、今年度は施設の大規模な改修工事があり、市内で発生するごみ処理を考慮した結果、受入れ時期が大変遅くなってしまいました。</p>
16	<p>資料21ページ、7施設の受入れ予定量500tは最少ですが、この受入量の算出は処理能力からですか。基準500tの根拠を示してください。処理能力であればもっと協力すべきと思う。</p>	<p>今年度は施設の大規模な改修工事があり、市内で発生するごみ処理を考慮した結果、受入れ時期が平成25年1月以降で受入れ可能量が500tとなりました。</p>
17	<p>受入において、大変なご苦労だったと思います。八王子市役所は、多摩地域のリーダーとなる市だと思えます。応援しています。ぜひ頑張ってください。でも500tは少なすぎ。女川町の次の支援地は沢山受けてほしい。私もごみの排出を減らします。</p>	<p>多摩地域のリーディングシティとしては、時期、量ともに決して満足のいくものではありません。しかし今年度に限っては、施設の大規模な改修工事があり、市内ごみ処理を考慮した結果、大変遅くなってしまいました。</p>
18	<p>説明会で使用した資料をホームページで公開してください。また、可能であれば市内の子どもがいる世帯にも資料の配布をお願いします。</p>	<p>資料はホームページで公開します。また、市内に18歳未満のお子さんがいらっしゃる世帯は約5万世帯ありますが、これらの世帯に説明会に使用した資料をお配りする予定はありません。ホームページ等での資料提供、情報公開により周知を図ります。</p>
19	<p>ホームページで公表していると言っているがパソコンをやらない人持たない人はどうやって知のでしょうか？</p>	<p>パソコンをお持ちでない方につきましては、ご連絡いただければ、資料を郵送いたします。</p>
20	<p>受入れまでにまだ時間があるので、説明会をあと10回はやるべきだと思います。説明会ができない理由を教えてください。</p>	<p>説明会は、市民のみなさまに災害廃棄物受入れに対するの安全性をご理解いただき、安心していただく趣旨で開催しました。今後の説明会開催は予定しておりませんが、ご心配やご不明な点があれば、お問い合わせください。</p>
21	<p>もっと市民にわかりやすく情報や説明会をして。自分は八王子に40年以上住んでいるが、この話は昨日知りました。公表の仕方が悪いのでは？PRが全体的に足りないのでは。今回だけではないが…。しっかりとPR方法を考えてほしい。</p>	<p>説明会の周知は、ホームページでは9月12日、広報では9月15日号に掲載しております。十分な期間を設け、周知したと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。また、今後の状況についても逐次公表してまいります。</p>
22	<p>受入れについては、広報、テレメディア等使って、広くPRに努め、行政が市民をリードしなくてはだめです。一部のエゴはこれを許してはなりません。又、実際に処理をする施設等の見学会等を実施、規定内の基準をクリアし安全であることを、行うことも必要と思料します。</p>	<p>今回の説明会においても、テレメディアの取材が入り、ニュースとして放送されたところです。また、ホームページにおいても受入れについての概要など公表させていただいております。また、施設見学は随時受け付けております。今後も受入れについて、より分かり易いよう努めるとともに、工場においても皆様に安心・安全をPRしてまいります。</p>